

原料費調整制度に基づく都市ガス料金単価の調整について (2024年10月 検針分)

2024年5月～2024年7月のLNG及びLPGの貿易統計値が発表されました。

原料費調整制度に基づき、基準単位料金を調整させていただきます。

なお、2024年10月分(9月使用・10月検針分)のガス料金には、政府支援を踏まえた値引き「酷暑乗り切り緊急支援」が反映されています。

●平均原料価格

	単位	2024年4月	2024年5月	基準平均原料価格
		～ 2024年6月	～ 2024年7月	
LNG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	91,230	93,830	46,100
LPG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	95,300	96,800	
平均原料価格	円/トン	91,830	94,380	

平均原料価格=LNG平均価格×0.9541+LPG平均価格×0.0502

(10円未満端数四捨五入)

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \quad (\text{平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき}) \\ &= 94,380 - 46,100 = 48,200 \text{ 円/トン} \\ &\quad (100円未満端数切捨て) \end{aligned}$$

●調整単位料金の算定

平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

$$\text{調整単位料金} = (\text{基準単位料金} + 0.084 \times \text{原料価格変動額} \div 100 \text{円} \times (1 + \text{消費税率})) - 17.5 \text{円}^{*1}$$

(小数点第3位以下の端数切捨て)

※1:政府支援で17.5円/m³(税込)が値引きされます。

●一般ガス供給約款料金における調整単位料金

(消費税込)

	単位	(A)	2024年10月 検針分	調整額 (B)-(A)
		基準単位料金	(B) 調整単位料金 ※2	
A料金表 (0m ³ ～24m ³)	円/m ³	222.65	249.68	27.03
B料金表 (24m ³ を超える)	円/m ³	163.59	190.62	27.03

	単位	(A)	(B)	(B)-(A)
		2024年9月 ※2	2024年10月 ※2	
A料金表 (0m ³ ～24m ³)	円/m ³	247.37	249.68	2.31
B料金表 (24m ³ を超える)	円/m ³	188.31	190.62	2.31

●標準家庭のご使用例(1ヶ月分)

2024年10月 検針分の単位料金は、2024年9月 検針分 に比べて、1m³(45MJ)当り
2.31 円(消費税込)、標準家庭(26m³)では月額 60 円の調整を行うこととなりました。

1ヶ月分使用量(m ³)	(A)	(B)	影響額 (B)-(A)
	2024年9月 ※2	2024年10月 ※2	
26	7,067	7,127	60

計算式・・・基本料金(税込)+調整単位料金(税込)×使用量 (1円未満の端数は切り捨て)

※2: 政府支援を踏まえた17.5円/m³(税込)の値引きがされています。詳細は資源エネルギー庁「酷暑乗り切り緊急支援サイト」をご覧ください。(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/)